

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(消防に関する施設:消防ポンプ自動車購入)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 主濱 了						
実施場所	滝沢市大釜八幡前78番地3(滝沢市消防団第1分団2部消防屯所)						
補助事業の成果の目標	<p>本市消防団第1分団2部に配備している消防ポンプ自動車は購入から20年以上経過しており、今後大きな故障が発生する可能性は十分に考えられ、故障が発生した場合、現行車両は製造されていないため、多くの関連部品について在庫がなく、故障内容によっては部品調達まで長期間を要することで修理が完了するまで長期間消防ポンプ自動車が使用できない事態が懸念される。</p> <p>このため、新型車両へ更新することにより機能及び走行性能の向上が図られ、且つ、消防資機材の積載量が増えることで、これまで以上に迅速確実な災害対応が可能となり、住民の生命と財産を守る防災減災体制の強化を図る。</p>						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年度単年度事業						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
	事業費	円 22,770,000					円 22,770,000
	交付金額	22,561,000					22,561,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果】 新型の消防ポンプ自動車へ更新したことにより、消防車両としての走行性能が向上し、且つ、消防資機材の積載量が増えたことで、これまで以上に迅速確実な災害対応が可能となり、住民の生命と財産を守る防災減災体制の強化ができた。</p> <p>【評価】 出動日誌(兼)車両運行記録簿により、頻繁な火災予防活動の実施を確認していることから、火災等災害時の迅速確実な災害対応力が強化できたと評価できる。</p> <p>【周知の実施状況】 消防ポンプ自動車の購入が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し本事業に係る地域住民への周知を図った。 1) 市ホームページの消防団ニュースに消防ポンプ自動車購入について掲載した。 2) 購入車両への「交付金事業名」の文字入れを行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も迅速確実な災害対応、防災減災体制の強化に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						